

## 集中改革プランにおける改革の処方箋の取り組みについて

### 1. 改革処方箋ごとの取り組みについて

#### (1) トップマネジメントとバランスのとれた事業担当部局への権限移譲

各部局室の政策調整課を中心とした事業担当部局での政策形成、企画調整の機能を強化

##### 【実績】

政策調整課を中心とした事業担当部局での政策形成、企画調整  
各部局への権限委譲の一貫として、H18年度・H19年度当初予算編成における経常経費の部局別枠配分を実施

##### 【検討項目】

部局別予算の政策枠の検討  
次期総合計画策定に併せた組織の検討（政策による部局編成など）

#### (2) 行政評価制度

第四次総合計画の第3期実施計画に基づく、政策評価の実施  
平成20年度当初予算編成に向けた事前評価方法の検討  
歳出削減のための取り組み強化（事業の見直し・廃止）

- a 施設経費の圧縮
- b 役割を終えた事業の廃止
- c 補助金の見直し
- d 個人給付的な事業の見直し
- e 官民の役割分担の見直し
- f 企業会計等への繰り出しの削減
- g 外郭団体等の見直し

市単独扶助費等の見直し  
新規事業の実施可否の検討  
事業経費の高い事業の見直し  
政策課題項目の進捗管理

【実績】

行政評価制度による、事後評価の実施及び調書のHP公開、H19年度に向けた事前評価の実施。

行政評価 - 予算編成 - 執行 - 決算の連携した運営

H18年度当初予算

紙おむつ支給事業所得制限導入( 11百万円) 庁舎駐車場賃借料見直し( 4百万円) 花苗配布事業見直し( 4百万円) など

H19年度当初予算

【個人給付的な事業の見直し】

市税前納報奨金の段階的廃止( 4割削減, 42百万円) 幼児芸術鑑賞機会充実事業廃止( 2百万円) 職員厚生会補助見直し( 3割減, 2.3百万円) 交通事故災害見舞金廃止( 250千円)など。

【負担金の見直し】( 1.4百万円)

都市計画協会など16負担金廃止、24負担金減額

【補助金の見直し( 44百万円)】 原則10%カット

学校給食補助金廃止( 10百万円)など、各種補助金、交付金等の見直し。

【施設管理経費の削減( 80百万円)】 原則3%カット

し尿中継所の廃止( 広域処理化) 箕面川親水公園流水施設休止( 6百万円)、駐輪場、環境クリーンセンター、小中学校等施設管理経費の削減

【検討項目】

防災行政無線の固定系整備の経費削減

箕面市情報化推進計画の見直し( 財政シミュレーション)

集中改革プランの目標値に向けた財政シミュレーションの検討

特定検診の業務体制の整備

市立介護老人保健施設のあり方( 経営改善検討委員会)

健康診査における健診項目等の見直し

公共施設( 市民会館、メイプル、男女協働参画ルームなど) 学校施設の改修費等の削減( 市有建築物保全計画の見直し)

道路の維持管理経費の見直し

私立幼稚園補助金の減額

上下水道事業経営ビジョンの策定

( 3 ) 箕面市アウトソーシング計画( MOS計画)

「箕面市業務再構築計画」の具体化

官民の役割分担の議論をふまえた業務再構築に基づく委託の検討

【実績】

市アウトソーシング(MOS)計画(H15～H18)に基づき、4年間で、対象業務70項目のうち82%を実施または一部実施し、約10億円の経費削減を実現。

MOS計画の成果と課題及び新しい動向を踏まえ、「箕面市業務再構築計画」を策定。(H19～H22)。地域の多様な主体が「公共サービス」を担っていく自治体の新しいあり方の実現をめざす。官民の役割分担、市民協働などの視点から業務再構築。  
H18年度：可燃ごみ収集の拡大(25% 45%, 3台分 36百万円)、豊川南小学校給食調理業務の委託(4校目, 16百万円)、浄水場中央監視業務委託(50%, 4百万円)、移動図書館運転業務委託、総合運動場などの指定管理者移行  
H19年度：瀬川保育所民営化(129百万円)、西小学校給食調理業務の委託(5校目, 15百万円)、水道検針業務全面委託、老人いこいの家指定管理者移行

【検討項目】

窓口課の窓口業務の委託化  
本館1階北側の窓口業務の効率化  
障害福祉施策にかかる社会資源の調整  
ささゆり園・光明の郷・あかつき園のあり方  
環境クリーンセンターの業務のあり方  
動物対策の民間活用  
学校給食調理業務の委託化  
公立幼稚園の役割分担  
保育所民営化  
生涯学習センターの業務分担の見直し  
図書館の業務分担の見直し  
市立病院の地方独立行政法人化  
人事給与等の定型的日常業務の委託化  
提案型アウトソーシングの検討  
コールセンターの検討  
聖苑の指定管理者制度導入の検討  
公共施設の維持管理(清掃・警備など)の一括民間活用  
水道部浄水場施設運転操作監視業務の委託化

(4) 箕面市職員定員適正化計画

現行の「第2次職員定員適正化計画」の取り組み状況を検証し、団塊の世代等の退職や再任用制度の活用等も勘案し、平成22年度までの取り組みを推進。

【目標】

常勤職員数 = H22年4月：1,424人(5年間で 100人、 6.6%)

【実績】

常勤職員数 H17年4月：1,524人  
H18年4月：1,523人(市立病院22人増を含む) 1人  
H19年4月：1,516人(市立病院19人増を含む) 7

【検討項目】

集中改革プランの目標値における職員定員適正化計画の推進

(5) 外郭団体等の改革

公益法人制度改革の影響と対応の検討  
経営改革計画を策定し、自立的な経営を推進しているが、市の財政状況が逼迫しているなか補助金を削減している。  
市の関与の見直し(職員派遣の廃止など)

【実績】

各団体の経営改革計画推進と市の関与の見直し  
外郭団体等の改革では、自主自立の運営を進めるべく市派遣職員の減員(シルバー人材センター、文化振興事業団では派遣0人。障害者事業団も2名減。)医療保健センター補助金の見直し(20百万円)など

【検討項目】

公益法人改革の動向への対応(公益団体化・統合・広域連携等検討)  
派遣職員の廃止  
事務部門の統合

(6) 構造改革のための個別的 policy 課題

NPOとの協働の推進

【実績】

NPO、地域との協働をさらに進めるべく、「NPO協働推進連絡会議」「NPOパートナーシップ推進員制度」創設。

【検討項目】

NPO協働可能事業のメニュー化、マッチング  
企画提案型協働事業(NPOとの協働)の検討

( 7 ) 公共施設配置の適正化

公共施設の統廃合の検討  
遊休地・遊休施設の処分

【実績】

未利用地の売却、公共施設の複合化・統廃合を含めた適正配置の検討  
第2別館、旧郷土資料館等 H18 年度で利用の終わる施設土地の売却決定

【検討項目】

公共施設配置構想 の策定・公共施設の統廃合  
特定地域への公共施設の配置（小野原、止々呂美、彩都）

( 8 ) 滞納整理の特別対策

滞納対策推進本部による全庁的な取り組み  
使用料・貸付金返還等における滞納対策

【実績】

滞納対策推進本部及び収納対策室設置による全庁的な滞納整理特別対策  
例：市税 滞納繰越分の徴収実績  
H16（314百万円）、H17（370百万円）、H18（451百万円）

【検討項目】

収納対策室設置の検証  
督促等、民間ノウハウの活用

( 9 ) 受益者負担の適正化

使用料・利用料の見直し  
公共施設の駐車場有料化の検討

【実績】

全体コスト把握、受益と負担の考え方の整理

【検討項目】

公共施設駐車場の有料化の検討  
公共施設への私用車の駐車に対応  
生涯学習センターの減免の見直し  
使用料の見直し

(10) 人事・給与・研修制度改革

人事考課制度・目標管理制度の見直しなど、総合的な人材育成・評価制度の構築  
給与構造改革に伴う昇格制度の見直しと研修制度との連携

【実績】

給与構造改革の実施  
人財育成方針の具体化  
人件費の抑制

H18年度：給料3%カット(2億57百万円)、期末勤勉手当 管理職 0.075ヵ月カットなど(30百万円)、通勤手当距離制限(5百万円)、扶養手当見直し(23百万円)、時間外勤務手当見直し(11百万円)  
ラスパイレス指数 (H17) 100.1 (H18) 96.9

H19年度：給与構造改革(全会計 96百万円)、給料3%カット(2億8百万円)、住居手当一律分段階的廃止(54百万円)

【検討項目】

人事給与制度改革・職員数適正化等による人件費の抑制  
人事考課制度・目標管理制度の見直し

(11) 組織活性化の諸方策

フラット型組織運営の検討  
政策課題の提言・研究活動の推進

【実績】

職員提案制度の改善  
庁内公募制度実施

【検討項目】

各職場における双方向機能強化  
意思決定の決裁の簡略化

( 1 2 ) 歳入強化の取り組み

広告事業などの新たな収入の検討

【実績】

競艇事業ナイターレース開催、ポートピア梅田開設  
広報紙、HP、窓口封筒、市立病院医療マップの広告  
(広告事業 H18:効果額 約 4 3 1 万円)

【検討項目】

法人市民税率の見直し  
法定外目的税の検討

( 1 3 ) 業務改善・再構築 ( B P R ) の取り組み

「箕面市業務再構築計画」の具体化  
全庁的な B P R 活動の推進

【実績】

「箕面市業務再構築計画」の策定・推進

【検討項目】

全庁的な BPR 活動の推進  
< 業務プロセスの再整理、業務の仕分け >

( 1 4 ) 公営企業における取り組み

経営改善計画の推進  
繰出金の削減

【実績】

市立病院の広域化、地方独立行政法人化の検討  
市立病院会計繰出の削減（ 22百万円）  
上下水道事業経営ビジョンの策定（H19年度中）

【検討項目】

市立病院の地方独立行政法人化の検討  
上下水道事業経営ビジョンの策定

## 2. 経営再生プログラム&集中改革プラン目標値進捗状況

別紙1（P.11）のとおり

## 3. 今後の進め方について

財政状況が極めて厳しく、職員数が激減していく中、持続可能な自治体運営ができるよう、行政評価の効率的な実施や業務改善の取り組み強化など、さらに取り組みを進める。

### （1）第3期実施計画の考え方

行政運営の視点を「政策（26）」中心とし、重点的に取り組むべき課題を明らかにし、市のめざすべき方向性をわかりやすく示している。

行政評価制度で成果を検証し、成果目標を達成した場合には、大胆かつ弾力的に政策単位での事業の見直しを実施する。

### （2）業務再構築計画の具体化

#### 官と民の役割の明確化

限られた経営資源を効率的に運用・配分して、最大の成果をあげるため、既存行政組織のスリム化や行政の守備範囲の見直しを進める。官民の役割分担を見直し、核となる職員の役割と民間に委ねる業務との区分や公的責任を明確にし、業務執行の再構築を図っていく。



#### 民との協働

これまでもアドプト制度など、民間企業やNPO等の民との協働を推進してきた。今後も公共サービスの維持向上をめざして、質・コストの両面で最も優れた担い手を選定し、民間の創意工夫を活かしながら、充実したサービスを提供していく。

#### 官民競争・民間開放

規制緩和・撤廃により、これまで参入が困難だった分野に民が参入できるようになってきている。このような官民競争により、公共サービスの質の向上とコスト削減が期待されるが、法律の改正や先進自治体の動向を踏まえ、公的責任や質の確保、ノウハウの蓄積と継承、個人情報保護等の法令遵守など諸課題を整理していく。

#### 計画の推進

この計画は、官と民の役割分担を見直すことにより、業務の再構築をし、地域の多様な主体が「公共サービス」を担っていく自治体の新しいあり方をめざすもの。進行管理にあたっては、関係課で構成したチームで連携し、具体的な取り組みにあたっては、行政評価制度などを通じて、効果・効率性を検証しながら進めていく。

### (3) 箕面市行政評価・改革推進委員会による調査の推進について(案)

#### 根拠条例

##### 箕面市行政評価・改革推進委員会条例

- 第7条 委員会は、必要があると認めるときは、委員を指名し、市の実施する行政評価及び行政改革の推進について調査等を行わせることができる。
- 2 前項の指名は、会議を開くいとまがないときは、委員長が行うものとする。

#### 調査の内容及び指名委員

- 1) 行政評価・行政改革の制度見直し 小西委員、土山委員
- 2) NPOと行政との協働推進 森委員

#### 調査期間

平成19年7月～ 概ね1年間  
進捗に応じ、行政評価・改革推進委員会に適宜中間報告を行う。

## 調査のねらい及び方法

### 1) 行政評価・行政改革の制度見直し

第四次箕面市総合計画第3期実施計画においては、行政運営の視点を「政策」中心とし、行政評価制度で成果を検証し大胆かつ弾力的に政策単位での事業見直しを実施する方針を打ち出している。これに基づき、平成20年度予算編成へ向けた行政評価は、政策評価シートを導入し事前評価を行うとともに、事務事業単位での事業評価は、新規事業・増額事業に絞って事前評価を行う予定である。政策レベルでの行政評価は、全国的にも実績が少なく、模索段階であるため、取り組みを進めながら、次年度へ向けて改善を図っていく考えである。また危機的な財政状況を踏まえ「財政基盤の安定」と「重要政策の推進」という二律背反的な命題を推進していくためには、引き続き集中改革プランの検討項目（別紙2（P.12））に鋭意取り組み、経常収支比率の抑制や基金残高の確保などの目標を着実に達成することも不可欠である。そのため、今後の総合計画、集中改革プラン、行政評価・行政改革の進め方について、行政評価・改革推進委員会委員による具体的アドバイスをいただきたい。

### 2) NPOと行政との協働推進

NPOと行政との協働については、集中改革プラン及び業務再構築計画において「構造改革のための政策課題」として位置づけ、官民の役割分担を見直し、官民協働による多様な主体による豊かな公共の形成をめざしている。そのため、本年度は特にNPO協働推進連絡会議やNPOパートナーシップ推進員制度を活用し、実態調査や意見交換会、協働メニュー化、マッチングなどを進める予定であるが、適切な協働事業推進の方向性及び具体化に向けて、行政評価・改革推進委員会委員によるアドバイスをいただきたい。

## 経営再生プログラム &amp; 集中改革プラン目標値進捗状況

## 経常収支比率の抑制

経営再生プログラム(H14～H18)

H15(2003)年2月策定

【目標】平成19年度当初予算 経常収支比率 105%程度に抑制

そのため、経常経費を毎年 307百万円削減×5年間(H15～H19)

集中改革プラン(H17～H22)

H18(2006)年3月策定

【目標】平成22年度当初予算 経常収支比率 106.9%程度に抑制

そのため、経常経費を毎年 360百万円削減×4年間(H19～H22)

概ね10年後に経常収支比率100%以下、収支均衡する財政構造実現をめざす。

	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
経常収支比率	H14年12月試算値	-	105.7%	111.1%	110.2%	113.7%	114.7%		
	経営再生プログラム目標値	-	103.0%	106.6%	104.0%	105.7%	105.0%		
	H17年12月試算値						114.5%	112.6%	113.5%
	集中改革プラン目標値						112.9%	109.4%	108.7%
	当初予算上程	99.5%	99.2%	101.0%	104.1%	103.4%	107.5%		
	当初予算議会修正後	-	-	-	104.1%	103.3%	107.4%		
	決算	94.2%	93.8%	97.9%	97.2%				

## 基金残高の確保

経営再生プログラム  
(H14～H18)

【目標】平成19年度末 基金残高110億円以上確保

集中改革プラン  
(H17～H22)

【目標】平成22年度末 基金残高48億円以上確保

そのため、臨時事業経費を毎年 330百万円削減×4年間(H19～H22)  
(百万円)

	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
基金残高	経営再生プログラム目標値	-	16,805	14,796	13,686	12,169	11,000		
	H17年12月試算値					15,079	10,792	7,365	3,646
	集中改革プラン目標値						11,482	9,105	6,796
	当初予算上程	18,328	17,983	18,192	17,290	14,993	13,603		
	当初予算議会修正後	-	-	-	17,290	15,153	13,609		
	当初予算議会修正+2月補正後	18,808	18,761	18,518	17,391	16,069	13,875		
	決算	20,754	20,032	19,486	19,830				
基金取り崩し額	経営再生プログラム目標値(上限)	-	2,995	2,009	1,110	1,517	1,169		
	H17年12月試算値						4,287	3,427	3,719
	集中改革プラン目標値(上限)						3,597	2,377	2,309
	当初予算上程	4,995	2,000	1,407	1,850	3,635	4,181		
	当初予算議会修正後	-	-	-	1,850	3,475	4,176		
	決算	4,167	1,573	970	1,456				

【別紙2】

## 集中改革プランにおける検討項目

改革の処方箋	検討項目(太字は政策課題項目)
行政評価 <b>事業の見直し・廃止</b>	施設経費の圧縮 役割を終えた事業の廃止 補助金の見直し 個人給付的な事業の見直し 官民の役割分担の見直し 企業会計等への繰り出しの削減 外郭団体等の見直し  <b>人事給与制度改革・職員数適正化等による人件費の抑制</b> <b>法人市民税率の見直し</b> <b>公共施設駐車場の有料化の検討</b> <b>健康診査における健診項目等の見直し</b> <b>私立幼稚園補助金の減額</b>
行政評価 <b>経費の削減</b>	<b>公共施設配置構想の策定・公共施設の統廃合</b> <b>公共施設、学校施設の改修費等の削減(市有建築物計画の見直し)</b> <b>道路の維持管理経費の見直し</b>  <b>防災行政無線の固定系整備の経費削減</b> <b>箕面市情報化推進計画の見直し(財政シミュレーション)</b> 集中改革プランの目標値に向けた財政シミュレーションの検討 集中改革プランの目標値における職員定員適正化計画の推進
業務再構築 <b>役割分担の見直し</b>	<b>障害福祉施策にかかる社会資源の調整</b> <b>公立幼稚園の役割分担</b> <b>保育所民営化</b> <b>生涯学習センターの業務分担の見直し</b> <b>図書館の業務分担の見直し</b> <b>市立病院の地方独立行政法人化</b> 聖苑の指定管理者制度の導入の検討 公共施設の維持管理(清掃・警備など)の一括民間活用 提案型アウトソーシングの検討 コールセンターの検討  <b>窓口課の窓口業務の委託化</b> <b>本館1階北側の窓口業務の効率化</b> <b>NPO協働可能事業のメニュー化、マッチング</b> <b>企画提案型協働事業(NPOとの協働)の検討</b> <b>ささゆり園・光明の郷・あかつき園のあり方</b> <b>環境クリーンセンターの業務のあり方</b> <b>動物対策の民間活用</b> <b>学校給食調理業務の委託化</b> 水道部浄水場施設運転操作監視業務の委託化 収納対策室設置の検証 人事給与等の定型的日常業務の委託化
<b>外郭団体等の改革</b>	外郭団体のあり方 公益法人改革の動向への対応 派遣職員の廃止 事務部門の統合
<b>その他の改革</b>	部局別予算の政策枠の検討 次期総合計画策定に併せた組織の検討 基金の総合管理 法定外目的税の検討 全庁的なBPR活動の推進 組織の活性化 受益者負担の適正化 滞納対策  <b>人事考課制度・目標管理制度の見直し</b> <b>特定検診の業務体制の整備</b> <b>市立介護老人保健施設のあり方(経営改善検討委員会)</b> <b>上下水道事業経営ビジョンの策定</b>

## H19年度までの行政評価における課題

- ・施策の議論が大局的な議論とならず、事業の見直し及び新規事業の是非になる。
- ・事業見直しも施策という大局的な観点からの議論にはなりにくい。
- ・個々事業の経費節減では限界がある。
- ・大胆な事業の統廃合、創設に至っていない。
- ・事業情報入力が業務の増大を招いている。

## 改善の方向性

- ・第3期実施計画「政策の方向性」(9象限)をふまえ、政策というより大きなくくりの中で9象限の検証を行い、政策レベルでの事業の見直しを進められるよう行政評価を行う。
- ・事業情報入力を廃止し、業務の軽減を図る。

## H20年度当初予算編成に向けた行政評価(事前評価)の考え方

- ・事前(政策)評価を行い9象限の検証を図る。
- ・事前(政策)評価を行うため事業情報入力及び事前(施策)評価入力を行うが、前年度を参照し変更のある新規事業及び増額(100万円以上)のみ修正入力を行う。
- ・課題整理は、政策課題ヒアリング、経営会議等を活用して、各部局と議論することにより行う。
- ・行政評価の結果は、9月下旬までに示し、予算編成と連動を行う。
- ・建築関係、情報システム関係は、前年度と同様にチェックシートによる評価を実施する。
- ・検討項目については、経営会議での進捗チェック及び行政評価・改革推進委員会の調査を行う。

## 事後評価

- ・予算が決定された事業について、事後(事業)評価を行う。
- ・事後評価調書の作成は、予算決定後に実施。
- ・事後(事業)評価は、事業所管課で実施。なお、結果については、四半期毎にホームページ等で公開。

### 第3期実施計画における「政策の方向性」(9象現)の考え方

経済の長期低迷や三位一体改革の影響など、市の財政状況が厳しい中、第四次箕面市総合計画に掲げられた将来都市像をめざしつつ、業務の高度化や国や大阪府からの移管業務の拡大など、多岐にわたる分野に対して、取り組みを行うことが求められています。しかし、すべての分野に対して行政資源(ヒト、モノ、カネ、ジカン)を万遍なく投入することは困難です。集中改革プランと一体となった「財政基盤の安定」と第四次箕面市総合計画の基本目標に基づいた「重要政策の推進」という、相反する命題に対して、第2期実施計画において取り組んだ以上に、行政運営にメリハリをつけることが必要です。

行政資源の投入は、成果を得るための手段であり、めざすべき方向性は、限られた資源の中で最大の効果、つまり、公共サービスの質をより向上させることです。行政としての成果の向上は、投入資源の大小だけで決まるものではありません。公共サービスの提供主体の多様化を進め、市民やNPO、事業者との協働や民営化、民間委託などによって、サービスの質の向上を図り、市役所だけがコミュニティを支えるという考え方ではなく、地域全体でまちづくりを進めることで、将来都市像の実現を図っていきます。

したがって、第四次箕面市総合計画の実現を念頭に、各政策の達成度、箕面市市民満足度アンケート及びパブリックコメントの結果を基に、経営会議で検討を重ね、各政策について、相対的に成果と資源配分の位置づけを行いました。

第3期実施計画における成果目標は、第四次箕面市総合計画の実現をめざすための仕上げとして設定する必要があるため、次の3種類に区分し、それぞれの成果に対する数値目標を設定し、成果達成をめざします。

#### 第3期実施計画における成果目標の位置づけ

##### 向 上

第四次箕面市総合計画の実現には、より一層の成果向上が求められる政策や、重要政策として位置づけられている政策

##### 維持向上

第2期実施計画期間終了までの間に、計画どおり成果目標を達成してきており、同水準以上の成果をめざす政策

##### 維 持

第2期実施計画期間終了までの間に、すでに第四次箕面市総合計画における成果目標を達成しており、その成果を維持していく政策

第3期実施計画における資源配分は、前述のとおり、本市の財政状況を鑑みると増加させることは困難であり、これまで各政策に投入してきた資源量を維持することを最大限とし、次の3種類に区分し、成果達成の手法の見直しや工夫により経費節減に努め、一部の政策（施策）で削減した資源を別の政策（施策）へ投入していくという行政資源の適切な再配分を行います。

### 第3期実施計画における資源配分の位置づけ

#### 維持

成果目標達成の手法の見直しや工夫を行いながら、従来の資源配分規模を最大としてサービスの向上を図る政策

#### 維持抑制

成果目標達成の手法の見直しや工夫を重ねて経費削減を行いながら、サービスの向上を図る政策

#### 抑制

従来からの手法にとらわれず、成果目標達成の手法を抜本的に見直し、経費削減を行いながら、サービスの向上を図る政策

個別（26）政策の方向性

考え方に基づいて、政策ごとに議論し、成果と資源配分について位置づけを行い、各政策の方向性を設定しました。

	資源配分 維持			資源配分 維持抑制			資源配分 抑制					
	満足度	重要度	ニーズ度	満足度	重要度	ニーズ度	満足度	重要度	ニーズ度			
成果 向上	2 子どもや子育てへの支援	23 位	1 位	3 位	1 健康づくりと地域医療	2 位	3 位	12 位	7 廃棄物とリサイクル	12 位	16 位	16 位
	20 公共交通機関の整備	26 位	8 位	1 位	3 高齢福祉の充実	17 位	2 位	5 位	15 豊かな自然環境の保全	14 位	7 位	8 位
成果 維持向上				6 身近な緑と遊びの空間	6 位	19 位	21 位	25 コミュニティの維持・再編	8 位	24 位	24 位	
				21 道路の整備	25 位	6 位	2 位	26 市民参加の充実	10 位	23 位	22 位	
	8 防災と危機管理	16 位	11 位	11 位	4 障害福祉の充実	9 位	4 位	10 位	5 住環境と住宅	22 位	12 位	7 位
				9 消防・救急体制の充実	7 位	9 位	14 位	13 生涯学習の推進	4 位	22 位	23 位	
				10 交通安全の確保	20 位	5 位	6 位	17 雇用創出と勤労者福祉	18 位	14 位	13 位	
				11 人権文化の振興	3 位	26 位	25 位	23 美しい景観形成	24 位	10 位	4 位	
				12 学校教育の充実	13 位	18 位	17 位					
成果 維持				18 産業の活性化	19 位	21 位	19 位					
				19 計画的な土地利用	21 位	17 位	9 位					
				14 地球環境の保全	15 位	15 位	15 位	16 健全な消費生活	11 位	20 位	20 位	
							22 上・下水道、河川(ため池)の整備と運営	5 位	13 位	18 位		
							24 情報の活用	1 位	25 位	26 位		

(注)満足度、重要度、ニーズ度は、平成18年度の箕面市市民満足度アンケート結果の順位です。





# 平成19年度へ向けた事前（政策）評価調書

[ 2 / 3 ]

平成19年06月27日 19時54分26秒 印刷

担当部局	05 市民部 / 07 健康福祉部 / 46 市立病院

記入年月日	平成19年06月01日
政策主管課	市長公室・政策企画課・経営改革担当 (連絡先) 3280

政策名	01 健康づくりと地域医療
-----	---------------

### 3. 政策をとりまく環境の変化

<p><u>平成18年度までの変化</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>健康づくり施策を総花主義から重点化へとシフトし、健康増進事業や各種保健事業の取り組みを着実に実行してきた。また、生涯スポーツ部門や教育関係部門等との連携事業が増加し、他部門においても健康づくり施策への理解が深まってきた。</li> <li>市立病院において、施設改修やチーム医療の推進等により、医療の質の向上が図られた。また、地域医療室の充実により病診連携が促進された。</li> <li>豊能広域こども急病センター開設により、小児救急の体制充実が図られた。</li> </ul>
<p><u>平成19年度以降に予想される変化・課題</u></p> <p>医療制度改革関連法案が平成18年6月に可決されたことに伴い、医療費自己負担額の増、後期高齢者医療制度の創設、政府管掌健康保険の公法人化、医療型医療病床の縮小、健康診査体制の変更など制度改革が今後実施される。</p>

### 4. 政策の達成度の整理と改革の考え方

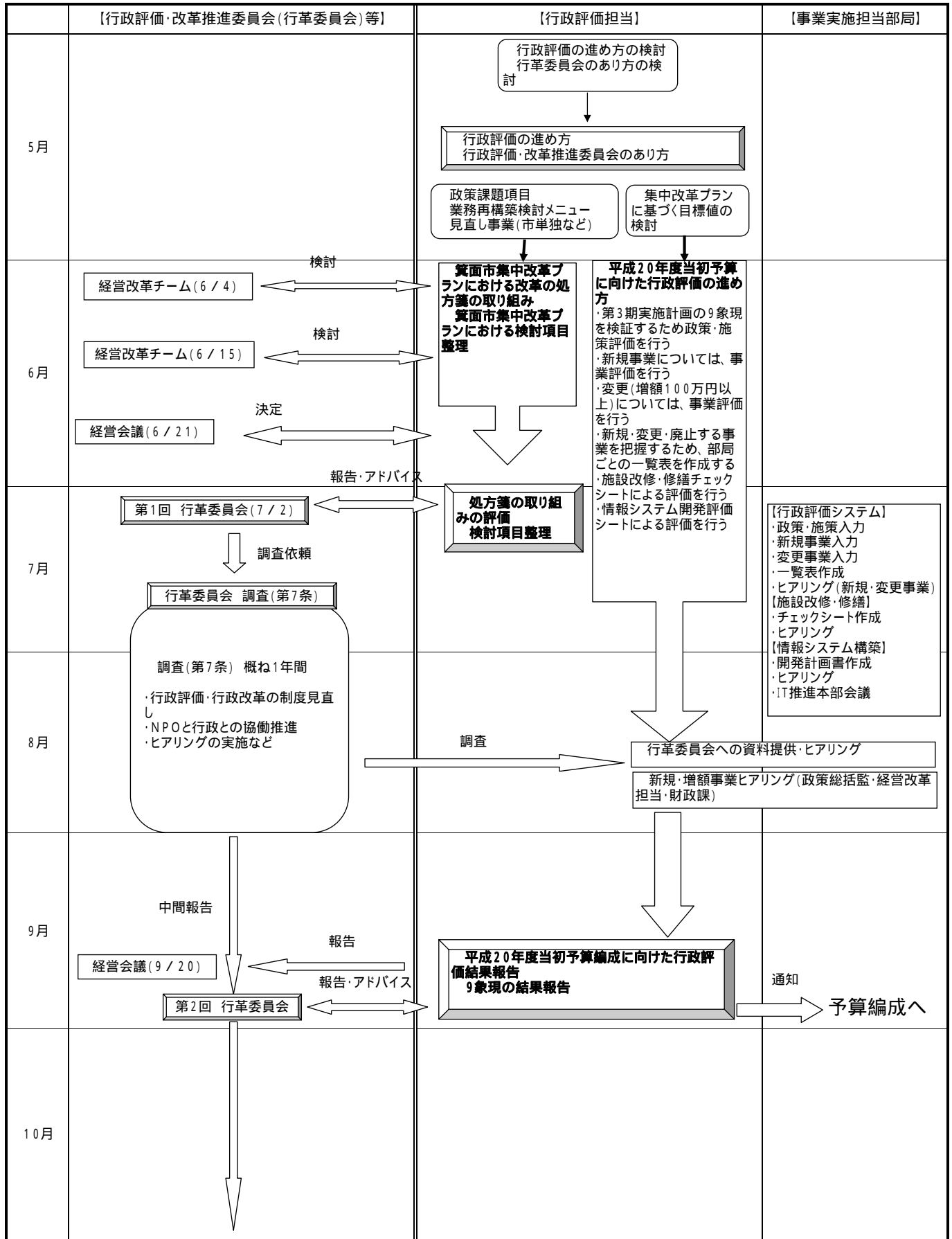
<p><u>(1)目標に対する達成状況</u></p> <p>算面市市民満足度アンケートにおいては、重要度・満足度ともに極めて高いため、市民ニーズ度は中間層となっている。これは、生涯スポーツ事業との連携による健康増進事業の推進や、各種保健事業の推進、平成17年度に完了した市立病院の施設改修を通して、市民のライフステージに対応した健康づくりと地域医療に対する取り組みが、第2期実施計画期間において一定以上の成果を得たものと考えられる。</p>
<p><u>(2)政策の成果に貢献している施策、課題のある施策</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>健康づくりの継続性を確実に根付かせていくためには、地域全体で健康増進事業や各種保健事業を推進していく必要がある。</li> <li>勤務医不足の社会問題が深刻化する中で、安定した医療を提供していくためにも、近隣市も含めた地域全体での医療提供体制の構築が必要である。</li> </ul>
<p><u>(3)政策の改善・改革の考え方</u></p> <p>健康診査などの各種保健事業の見直しや、市立病院への繰出金等の見直しを通して資源を「維持抑制」しながら市民の健康度を引き上げ乳幼児から高齢者までがいきいきと暮らせるまちづくりをめざす。</p>

### 5. 平成22年度までの要求額の見直し・平成19年度の特別な事情

<p>（この欄は空欄です）</p>
-------------------



平成20年度当初予算編成に向けた行政評価の進め方について



平成20年度当初予算編成に向けた行政評価のスケジュール

月日	曜日	行政評価	経営会議	備考	月日	曜日	行政評価	経営会議	備考	月日	曜日	行政評価	経営会議	備考	月日	曜日	行政評価	経営会議	備考
7月1日	日				8月1日	水				9月1日	土				10月1日	月			
7月2日	月	行革委員会に報告			8月2日	木				9月2日	日				10月2日	火			
7月3日	火				8月3日	金				9月3日	月				10月3日	水			
7月4日	水				8月4日	土				9月4日	火				10月4日	木			
7月5日	木				8月5日	日				9月5日	水				10月5日	金			
7月6日	金				8月6日	月				9月6日	木				10月6日	土			
7月7日	土				8月7日	火				9月7日	金				10月7日	日			
7月8日	日				8月8日	水				9月8日	土				10月8日	月			
7月9日	月				8月9日	木				9月9日	日				10月9日	火			
7月10日	火	説明会			8月10日	金				9月10日	月				10月10日	水			
7月11日	水	説明会			8月11日	土				9月11日	火				10月11日	木			
7月12日	木				8月12日	日				9月12日	水				10月12日	金			
7月13日	金				8月13日	月				9月13日	木				10月13日	土			
7月14日	土				8月14日	火				9月14日	金				10月14日	日			
7月15日	日				8月15日	水				9月15日	土				10月15日	月			
7月16日	月				8月16日	木				9月16日	日				10月16日	火			
7月17日	火				8月17日	金				9月17日	月				10月17日	水			
7月18日	水				8月18日	土				9月18日	火				10月18日	木			
7月19日	木				8月19日	日				9月19日	水				10月19日	金			
7月20日	金				8月20日	月				9月20日	木				10月20日	土			
7月21日	土				8月21日	火				9月21日	金				10月21日	日			
7月22日	日				8月22日	水				9月22日	土				10月22日	月			
7月23日	月				8月23日	木				9月23日	日				10月23日	火			
7月24日	火				8月24日	金				9月24日	月				10月24日	水			
7月25日	水				8月25日	土				9月25日	火				10月25日	木			
7月26日	木				8月26日	日				9月26日	水				10月26日	金			
7月27日	金				8月27日	月				9月27日	木	(最終)結果通知			10月27日	土			
7月28日	土				8月28日	火				9月28日	金				10月28日	日			
7月29日	日				8月29日	水				9月29日	土				10月29日	月			
7月30日	月				8月30日	木				9月30日	日				10月30日	火			
7月31日	火				8月31日	金								10月31日	水				

新規事業及び変更(増額100万円以上)する事業の平成20年度へ向けた事業情報の入力

事業見直し一覧票作成(新規・変更・廃止)

平成20年度へ向けた事前(政策・施策)評価調査への入力  
(7/11 ~ 8/13)